

2024年5月異業種交流会

開催日：2024年5月16日（木） 18:00～20:00

会場：かぶらや総本店

参加者：清水堪蔵(49C)、木村謙之(60W)、鶴岡徹雄(44M)
木村一哉(58L)、木村香代子(57W)、二宗光文(46M)

合計6名

5月は連合支部総会の時期であり、11日には総会前夜祭、12日に総会と懇親会が開催された

そんな関係から、まず今年の総会の話が話題に上った。講演会の野原先生は八木節同好会の顧問であったことから、この東海地区にも同好会OB達がたくさんいて、先生が来られるという事で若い人が集まって同好会の集まりを開いたという事であった。研究室のつながりも強いが、このような部活動のつながりも非常に強く、このような関係をうまく活用して支部活動をより活性化の一つの方策でもあるという話になった。



木村一哉さん香代子さん夫妻はハウステンボスから帰ってきたばかりであり、その良さを説明してくれた。今はバラが咲き誇っていて、ワインを味わいながら、のんびりとこの雰囲気を楽しむのがポイント。その季節季節で楽しみ方も変わる。飽きないそうです。

ほかの人からも、同じように思い出に残る場所・風景として、いろんなどころの思い出が出てきた。

沖縄の城。万里の長城のようにその地形に合わせて設置された石垣が日本の城の石垣と違って素晴らしい。有名な奈良ホテルに泊まり、広々した奈良の風景楽しんできたなど。

健康の話になると、皆さんそれぞれの方法で健康維持、体力の衰え防止を積極的に進めていることを話ししてくれた。皆さんそれなりのトレーニングをしているのが素晴らしい。

時々地下鉄に乗らず、その区間を歩くことにしている現役の人。ジムに通って体力トレーニングの人も。最近では24時間無人のジムがあり、あちこちに増えているらしい。会社帰りの人でも短時間で気軽にトレーニングできる環境が整っていて、利用者も増えているとのこと。



そこまでいなくても、家の周りを散歩したり、近くの山をトレーニングの場所としてたびたび登ってる人。皆さんそれぞれ特徴を生かした方法で実践されている。

もちろん、人との出会いを大切に、このような場へ積極的に参加することも心身の健康を保つ一つの方法でもあるという意見もあった。

(文責：二宗)